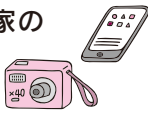



市民大学講座 こんなにすごい! 秋田の火山

講師は秋田大学教職大学院教授の林 信太郎さん。実験もあります。
日時▶11月12日(金)14:00~15:30
会場▶きららとしょかん明德館2階研修ホール 先着▶24人
申込▶10月18日(月)8:30から生涯学習室☎(888)5810

ビジネスチャンスを作る写真のチカラ

ビジネスに活用できる簡単な写真の撮り方などを学びます。講師はR-room代表で写真家の鈴木竜典さん。
対象▶働いているかた 
日時▶11月23日(火)10:00~11:30
会場▶にぎわい交流館4階研修室1 先着▶12人
申込▶10月18日(月)9:00から生活総務課☎(888)5650

青少年教室 知って得するお金の基礎知識

金融広報委員会連携講座。39歳までのかたを優先します。ライフプランを設計し、お金のため方・増やし方を学びます。
日時▶11月10日(水)19:00~20:30
会場▶県生涯学習センター(山王) 先着▶16人
申込▶10月18日(月)12:00から生涯学習室☎(888)5810 

わたしと市民活動をつなげる「縁結び」講座

市民活動団体「おもしろ・かだればあ」、NPO法人リコリスのみなさんをゲストに迎え、各団体の活動紹介や参加者とのフリートークなどを行います。
対象▶ボランティアや市民活動に関心のあるかた
日時▶11月20日(土)10:30~12:00
会場▶市民交流サロン(アルヴェ3階) 先着▶15人 申込▶市民交流サロン☎(887)5312

心豊かに生きる

成人教育「市民講座」

受講無料

「心豊かに生きる」をテーマにした2つの講座を開催します。会場は中央市民SC(市役所3階)。申し込みは、10月18日(月)9:00から中央市民SCへ。
☎(888)5654

①朗読と三絃のしらべ

11月18日(木)10:00~11:30
中央市民SC洋室4

朗読は声のグループ「ひいらぎの会」代表の安倍眞壽美さん、弾き語りには生田流箏曲宮城社師範の田中郷子さん。先着40人。

②生誕251年ベートーベンの世界

11月25日(木)10:00~11:30
中央市民SC多目的ホール

お話・演奏はピアニストの斎藤洋さん。先着50人。

みんなの掲示板①

◆支援者養成基礎講座～暴力被害を受けた女性と子どもに寄り添う

日時▶10月23日(土)・24日(日)、11月6日(土)・7日(日)、10:00~17:00 会場▶遊学舎、文化会館
参加費など▶6,000円 先着▶20人 申込▶びーらぶ秋田
☎080-5625-0379

◆市場発 魚と野菜のアレンジ料理教室 対象▶18歳以上のかた

(お子さん連れは不可)
日時▶11月26日(金)10:00~13:00
会場▶卸売市場(外旭川)
参加費▶1,500円 定員(抽選)▶9人 申込▶はがきに、講座名、住所、氏名、年齢、電話番号を書いて、10月22日(金)(必着)まで、〒010-0802 外旭川字待合28 あきた市場マネジメント
☎(869)5294

◆ミニテニス教室

日時▶10月29日(金)、11月5日(金)・10日(水)、昼コース10:00~12:00、夜コース19:00~21:00 会場▶茨島体育館 参加費▶500円 申込▶10月18日(月)から21日(木)までに、秋田市ミニテニス協会事務局の佐々木さん
☎(879)2769(17:00~19:00)

◆障害者スポーツ教室(フライングディスク) 対象▶障がいのあるかたや障がい者スポーツ指導員な

ど 日時▶11月22日(月)10:00~11:30 会場▶県勤労身体障害者スポーツセンター(新屋) 申込▶秋田県障害者スポーツ協会のホームページ(<http://www.akita-sports.jp>)にある所定の様式で、11月15日(月)までに同協会へお申し込みください。問▶☎(864)2750・FAX(874)9467

◆やさしい相続・遺言セミナー

第1部は行政書士による遺言基礎講座、第2部は相談会。日時▶10月30日(土)13:30~16:30(受け付けは13:00~) 会場▶中央シルバーエリア(御所野)1階多目的ホール 問▶秋田県行政書士会秋田支部☎(893)5036

◆ボランティア養成講座・はじめての手話

日時▶11月11日(木)から12月9日(木)までの毎週木曜、18:20~20:10 会場▶県生涯学習センター(山王) 先着▶14人 申込▶11月5日(金)まで障がい者生活支援センターほくと
☎(873)7804

◆レッツ家計簿

スマホでできる家計簿など。オンライン配信でも受講できます。詳しくはお問い合わせを。日時▶11月4日(木)・7日(日)、10:00~11:30 会場▶秋田友の家(泉北二丁目4-13) 資料代▶200円 先着▶各5人 申込▶10月16日(土)から秋田友の家の吉田さん☎080-6039-1560

22・23頁に掲載した内容は、新型コロナウイルスの影響により、中止・変更になる場合がありますので、実施の有無は、事前に主催者にご確認ください。また、会場ではマスクを着用するなど、感染予防にご協力願います

■文中「SC」はサービスセンターの略。

講座

自然科学学習館の教室

申し込みは自然科学学習館(アルヴェ4階)へ。☎(887)5330

①科学つめあわせ便「高専のカガク」

太陽電池を作って発電に挑戦!

対象▶小学生以上のかた(小3以下は保護者同伴) 日時▶11月6日(土)13:30~15:00 会場▶秋田工業高等専門学校(飯島)

定員(抽選)▶12人 申込期間▶10月26日(火)9:00から31日(日)まで

②電子工作教室(中級編)

電子部品をはんだ付けして、金属探知機を作ります。対象▶小学4年生以上で、はんだ付け経験のあるかた 日時▶11月13日(土)13:00~15:00 会場▶自然科学学習館 定員(抽選)▶10人 申込期間▶11月2日(火)9:00から7日(日)まで

親子手づくりそば体験

対象▶小学生の親子

日時▶11月13日(土)9:30~13:00

会場▶河辺総合福祉交流センター

材料費▶1組1,000円 先着▶6組

申込▶10月19日(火)9:00から河辺市民SC☎(882)5171

親子料理教室

米粉を材料にシフォンケーキを作ります。



対象▶小学生と保護者

日時▶11月14日(日)9:30~12:00

会場▶雄和市民SC 材料費▶1組

1,200円 先着▶3組

申込▶10月18日(月)13:00から雄和市民SC☎(886)5540

テルサの料理教室

時間は10:00~13:00。会場は秋田テルサ。受講料は2,000円(②⑤は1,200円)。定員各12人(⑥は10人)。申し込みは、10月18日(月)10:00から秋田テルサへ。☎(826)1800

①カレー生地のベーコンパンとポテトサラダパン

実施日▶11月11日(木)

②男子厨房に入る・ジュシーからあげ 実施日▶11月13日(土)

③大根のぶどう漬けと胡桃甘煮の寿司 実施日▶11月14日(日)

④チャーシューと味玉づくり 実施日▶11月17日(水)

⑤男子厨房に入る・鯖の竜田揚げ 実施日▶11月26日(金)

⑥アップルクランブル(イギリスの焼き菓子)とジンジャークッキー 実施日▶11月29日(月)

さとびあの農山村体験講座

会場は、上新城の農山村地域活性化センターさとびあ(④は河辺岩見の岩見三内サロン)。申し込みは、10月19日(火)18:00までさとびあへ。☎(893)3412

①簡単な英会話とウォールフレーム作り 日時▶10月22日(金)10:00~12:00 参加費▶1,300円

定員(抽選)▶15人

②勾玉づくりと火おこし体験

対象▶小学3年生以上のかた(小学生は保護者同伴) 日時▶10月24

日(日)10:00~12:00 参加費▶300円 定員(抽選)▶12人

③歴史懇話会「発掘でわかった秋田市の原始・古代」旧石器時代から平安時代までの遺跡を紹介しませぬ。日時▶10月29日(金)10:00~11:30 定員(抽選)▶15人

④干し柿づくりと秋野菜の収穫体験 日時▶10月30日(土)13:00~15:00 参加費▶600円 定員(抽選)▶12人

⑤石器づくり体験 対象▶小学3年生以上のかた(小学生は保護者同伴) 日時▶11月6日(土)10:00~12:00 定員(抽選)▶12人

マールアート

ビー玉とワイヤーで、クリスマスツリーとスノーマンの置物作り。

対象▶19歳以上のかた 日時▶11月12日(金)、13:30~15:30と18:00~20:00 会場▶サンライフ秋田 受講料▶2,500円 定員▶各15人 申込▶10月16日(土)10:00からサンライフ秋田☎(863)1391

テルサでものづくり

会場は秋田テルサ。申し込みは、10月16日(土)10:00から秋田テルサへ。☎(826)1800

①カルトナージュでマスクBOX作り 花柄の布地を貼り付けて装飾(カルトナージュ)します。

日時▶11月3日(水)10:00~12:00 受講料▶3,500円 定員▶10人

②心が弾む デコまち針作り まち針をビーズやパールなどでデコレーションします。日時▶11月13日(土)10:00~12:00

受講料▶1,500円 定員▶15人

表紙のはなし

藤田嗣治の大壁画「秋田の行事」が飾られていた吹き抜けの「スタジオA1」。この広いスペースの中心につくられた「200年の橋」の周りには、招聘作家の作品も配置されました。印象的な彫刻(皆川嘉左衛門 作)や吊された色鮮やかな絹の作品(村山留里子 作)など、写真ではすべて伝えられないのが残念ですが、アートが際立つ空間であることを再認識しました。